

桑名市総合医療センターニュース

第0018号

平成25年10月発行

新任医師の紹介

<東医療センター>

ゆあさ うひと
(心臓血管外科) 湯浅 右人

(平成2年 福井大学卒)



【所属学会・専門】

日本外科学会認定外科専門医・指導医
心臓血管外科専門医・修練指導者
日本脈管学会認定脈管専門医

平成25年9月より桑名東医療センターの心臓血管外科常勤医として勤務することとなりました。以前は三重中央医療センター・伊勢赤十字病院にて心臓血管外科手術をメインに診療を行っておりました。新病院建設・統合に向けて桑名地区で心臓大血管手術を行えるように努力してまいります。カテーテル治療・手術などについても、お気軽にご相談・ご紹介いただけますようよろしくお願いいたします。

新任医師のお知らせ

※安富医師、濱田医師の詳細な紹介は、次号にて掲載予定です。

<東医療センター>

平成25年10月1日から腎臓内科に安富眞史(やすとみ まさし)医師が着任致します。

<西医療センター>

平成25年9月末日をもちまして脳神経外科の深澤恵児医師が退職致しました。
10月1日から新しく脳神経外科に濱田和秀医師が着任致します。

東医療センター 小児科より

平成25年10月～東医療センター小児科の外来診療について、一部担当医を変更致しました。
詳細は、外来診療案内をご確認ください。

平成25年度 糖尿病週間イベント開催のお知らせ <西医療センター>

糖尿病対策を世界に広めるため、国連決議によって定められた世界糖尿病デーにあたる11月14日を含む週を全国糖尿病週間として各地でイベントが行われます。当院でも糖尿病療養指導委員会を中心に糖尿病イベントを開催致します。ぜひ、ご参加ください。

日時：平成25年11月15日(金)

内容：①10:00～ 北玄関通路にて *無料

☆健康相談コーナー、健康チェック、生活指導、展示(糖尿病食の案内など)

②11:00～13:00(10:45集合) 外来3階図書室にて *参加費 1,000円

☆糖尿病教室 食事療養セミナー『バイキングで料理の選び方を学ぼう』

<予約制> 電話 22-7111 へお電話ください。*定員になり次第締め切ります。

講演会が行われました <南医療センター>

8月24日(土)、いなべ市大安町にある片樋自治会館にて花田医師による講演が行われました。今回は片樋老人クラブの方を対象に行われ、50名以上の方にご参加頂きました。

狭心症や心筋梗塞、高血圧についての話の他にも、参加された方からの質問もあり、非常に有意義な講演会となりました。



国際医療研修について

桑名東医療センター 研修管理委員長 久留宮 隆

当院では初期臨床研修の2年目の選択科目として、平成23年より国際医療研修を行って参りました。このプログラムはこれからの若い臨床医の先生たちが育っていく上で、幅広い俯瞰的な視野をもって医療に望む事が必要であるという観点から考えて作られたものです。過去にはアメリカ(ロサンゼルス)、グアテマラ、タイなどを訪問していますが、今年はこの7月に2班に別れ、ドイツとタイに行って参りましたので、簡単にご報告致します。

《一般目標》

世界の医療事情を理解し、各国間での医療格差、医療を取り巻く環境の違いを認識する事で、医療そのものに対する認識を深め、医療環境や状況に応じた対応の必要性を理解し、国際医療へのキャリアパスとするのみならず、国内での医療活動における医師としての基本的な考え方、ポリシーを確立する。

本研修の目標は上記のごとくで、これらの要件を満たすためにさまざまな到達目標と方略を設定しています。(詳細は研修プログラムをご参照下さい)

研修期間は1ヶ月ですが、これは2つのパートに分かれています。最初の2週間は国内研修で、様々な国際経験豊かな人材を講師として招き、その講演やWSから国際医療の基本を学びます。またそれと同時に、各自にそれぞれテーマが与えられ、与えられたテーマを英文で presentation できるように準備し、それを最終的に海外からの国際研修生(YLP, AHI など)に対して発表し、それぞれの医療に対する考え方を英語で討論します。こういった国内研修を経た上で、後半の2週間は開発国や途上国の医療を実際に見聞し、これらの医療状況と現在の日本の状況を比較する事で、今現在の我々日本の医療の於かれている位置を確認するというもので、臨床医としての目で実際に見聞したこれらの経験をもとに、最終日にはそれぞれのグループからの報告、振り返りなどの省察を行い、今後の自らの医療において役立てていくものです。

今年の研修では桑名東医療センターより4名、松阪市民病院より1名の初期臨床研修医が参加しました。また後半の海外研修においては過去の当研修終了生である三重大学と桑名南医療センターからの後期研修医の参加もあり、充実した研修となりました。ドイツでは南ドイツのトラウマセンターを訪問し、主にドクターカーや救急ヘリを中心とした救急医療を勉強し、またタイに



においては地域の診療所を中心とした地域医療のあり方について勉強しました。詳細について書く余地がないのが非常に残念ですがたいへん有意義なものであったと感じています。

このプログラムは三重県全体の共通プログラムである「MMCプログラム」にも登録されていて、今年の4月のMMCオリエンテーションでもMMCの初期研修医の方々から数多くの質問があり、非常に注目されているプログラムです。来年以降は三重県下の他病院からさらに多くの研修生が参加されるものと予想され、ますます充実を計っていく必要があるものと考えています。



ドイツにて 久留宮医師(左端)と研修医達



国際医療研修プログラム スケジュール予定表(2013年度)

第1週

	7/1 (月)	7/2 (火)	7/3 (水)	7/4 (木)	7/5 (金)
AM	研修オリエンテーション ・研修の目的 ・研修のスケジュール ・書類配布 ・国際保健動向 (pptプレゼン)	国際医療 紛争地の医療① (久留宮)	映画『Sicco』 ネタバレトークショー (久留宮) アメリカ医療における光と影	自己学習 それぞれのテーマの ポイント ホテルワグ	自己学習 テーマ発表の構成
PM	自己学習 それぞれのテーマ資料 収集 イボニア 「慟哭の大地イボ」	紛争地の医療② (久留宮) [国際医療映画]	自己学習 それぞれのテーマ資料 収集 ブラッドダイヤモンド	イボニアにおける 栄養失調 マラリアにおける麻 疹の outbreak (MSF) 私・邦先生	HIV/AIDS (産業医大) 和田秀穂先生 国際的視野から みた災害医療 岩手県立高田病院 石木幹人先生
extra			(英会話研修)		

《課題》

1. エチオピアの歴史と医療
2. ドイツにおける救急医療
3. アメリカ医療の功罪
4. メディカルツーリズム
5. 貧困と医療
(アフリカの苦悩)

これらの課題は英語
でまとめていただき、
YLP との WS で発表し
ていただきます。

第2週

	7/8 (月)	7/9 (火)	7/10 (水)	7/11 (木)	7/12 (金)
AM	自己学習 発表テーマ構成の確認 カボゾア The killing fields	海外における 周産期医療 (MSF) 松川恭子先生	自己学習 内容の修正・追加	課題発表 中間報告 日本語による プレゼン	アジアにおける 医療の状況 (AHI 事務局) 川原啓美先生
PM	地域医療と 国際医療 ネタバレトークショー (名古屋大学) 安井浩樹先生	自己学習 全体の構成	熱帯医学 マラリア等の感染症 について (大阪大学) 堀井俊宏先生	自己学習 発表内容の修正 英語表現法の改善	(*AHI 訪問)
extra			(英会話研修)		

第3週

	7/15 (月)	7/16 (火)	7/17 (水)	7/18 (木)	7/19 (金)
AM	WS 予演会 各自テーマ発表 (英語にて)	YLP 訪問 世界の医療問題 留学生との WS discussion	海外研修 タイ (ソウカ大学) ドイツ (ムルカ外傷センター)	海外研修 タイ (ソウカ大学) ドイツ (ムルカ外傷センター)	海外研修 タイ (ソウカ大学) ドイツ (ムルカ外傷センター)
PM	自主学習 発表内容の最終チェック 英語表現法の完成 プレゼン最終準備	(*名古屋大学 訪問) 旅行準備	海外研修 タイ (ソウカ大学) ドイツ (ムルカ外傷センター)	海外研修 タイ (ソウカ大学) ドイツ (ムルカ外傷センター)	海外研修 タイ (ソウカ大学) ドイツ (ムルカ外傷センター)

第4週

	7/22 (月) ~ 26 (金)
AM	海外研修 タイ (ソウカ大学) ドイツ (ムルカ外傷センター)
PM	海外研修 タイ (ソウカ大学) ドイツ (ムルカ外傷センター)

第5週

	7/29 (月)	7/30 (火)	7/31 (水)
AM	海外研修 タイ (ソウカ大学) ドイツ (ムルカ外傷センター)	海外研修 タイ (ソウカ大学) ドイツ (ムルカ外傷センター)	休憩
PM	海外研修 タイ (ソウカ大学) ドイツ (ムルカ外傷センター)	海外研修 タイ (ソウカ大学) ドイツ (ムルカ外傷センター)	研修 reflection 全体を通して 省察 感想 目標の達成度 来年に向けて

桑名市総合医療センター

<基本理念> 最良の医療を提供し、地域の皆さまから信頼され必要とされる病院を目指します。

- <基本方針>
- ① 患者さまを中心に考え、真心・思いやり（忠恕）の医療を提供します。
 - ② 医療の水準と質の向上に努め、安全性を確保します。
 - ③ 地域の皆さまに安心していただける中核病院としての責任を永続的にはたします。
 - ④ 患者さまおよび職員にとって魅力ある病院をつくります。

<桑名西医療センター> 各種教室のご案内

外来棟3階図書室へお越し下さい。

当院に受診されていない方も、興味のある方はどなたでもご参加ください。
予約制の教室は、定員に達し次第、締め切らせていただきます。

糖尿病教室 日 時：10月19日（土）10：00～12：00（9：45までにお越し下さい）
テーマ：内臓脂肪は落とせる！！
参加費：800円（昼食代込み）
*予約制です。ご希望の方は0594-22-7111（代表）へお電話ください。

肝臓病教室 ※偶数月の第一火曜日に開催しています。
日 時：12月3日（火）13：00～14：30（10分前までにお越し下さい）
テーマ：肝性脳症の予防～低タンパク食や栄養剤を試食してみよう～
参加費：1,000円（試食代込み） ※昼食はつきません
*予約制です。ご希望の方は0594-22-7111（代表）へお電話ください。

減塩教室 ☆8月、11月、2月の3回シリーズで減塩の基本から応用まで説明します。
3回シリーズですが、各会のみ参加でも減塩について学べる内容にしています。
日 時：11月12日（火）12：30～14：00（10分前までにお越し下さい）
テーマ：減塩の基本②
参加費：800円（昼食代込み）
*予約制です。ご希望の方は0594-22-7111（代表）へお電話ください。

◆シャトルバスをご利用ください◆

*桑名駅と3病院の間を循環しています。

*始発は桑名駅 8:00 発、最終は桑名駅 16:00 発（桑名西医療センター終着）

*午前最終は桑名駅 11:30 発、南医療センター11:33 発、東医療センター11:38 発、西医療センター11:50 発（桑名駅終着）です。午後の始発は桑名西医療センター12：50 発です。



地方独立行政法人 桑名市総合医療センター

桑名東医療センター（旧山本総合病院）
住所 三重県桑名市寿町三丁目11番地
電話 0594-22-1211（代表）
FAX 0594-22-9498（代表）
<地域医療室> 電話 0594-22-2110
FAX 0594-22-2166

桑名西医療センター（旧桑名市民病院）
住所 三重県桑名市北別所416番地1
電話 0594-22-7111（代表）
FAX 0594-24-1506（代表）
<地域医療連携室> 電話 0594-22-7208
FAX 0594-24-1581

桑名南医療センター（旧桑名市民病院分院）
住所 三重県桑名市中央町一丁目32番地1
電話 0594-22-0650（代表）
FAX 0594-22-5608（代表）
<地域連携室> 電話 0594-82-6889
FAX 0594-22-5771



【法人事務局】住所 三重県桑名市寿町三丁目11番地
電話 0594-22-1211（桑名東医療センター代表）